

青い地球は誰のもの

富田勲氏を迎えて

岡崎の子どもたちが奏でる トミタ・サウンド

数々のTV番組テーマ曲、名曲を生んだ
作曲家・富田勲氏を迎え、
岡崎の子どもたちが富田作品ほかを演奏

2011. 4.2 sat

開場◎13:30 開演◎14:00

★会 場／岡崎市図書館交流プラザ Libraホール
★出 演／岡崎ジュニア シンフォニックオーケストラ
岡崎ジュニアコーラス「ジョリフィーユ」
富田勲(ゲスト出演)
旧千万町小学校(マリンバ演奏)



●青い地球は誰のもの ●新日本紀行 ●ふるさと ●岡崎讃歌 他

★入場料／500円(全席自由)

[チケット取扱場所] 2月11日(金)より岡崎市図書館交流プラザ2F総合案内にて販売します。

サラウンドで楽しむ トミタ・サウンド

世界のトミタを不動のものとした
シンセサイザーの名作をサラウンドで体感。
富田氏がサラウンド音楽の創作を自ら語る

2011. 4.3 sun

開場◎13:30 開演◎14:00

★会 場／岡崎市図書館交流プラザ Libraホール
★出 演／富田勲
旧千万町小学校(マリンバ演奏)



●さよの料理 ●徳川家康
●展覧会の絵 ●TOMITA Planets 2011
●マ・メール・ロア ●交響詩ジャングル大帝2009年改訂版 他
※5.1chサラウンドシステムによる音楽再生(一部除く)

★入場料／1,000円(全席自由)

[チケット取扱場所] 2月11日(金)より岡崎市図書館交流プラザ2F総合案内にて販売します。

※3歳未満のこ入場はご遠慮ください。(未就学児は保護者同伴をお願いします。) ※公演内容が一部変更される場合があります。あらかじめご了承ください。
※車椅子または履物の少行が困難な方は事前に図書館交流プラザまでご連絡ください。



心の絆音楽

Profile



富田 勲 とみた いさお

1932(昭和7)年東京生まれ。小・中学時代を岡崎で過ごす。慶応義塾大学在学中に作曲家・平尾貴四男、小船幸次郎に師事。1950年代前半から放送、舞台、映画、コマーシャルなど多彩な分野で作編曲家として優れた作品を数多く残している。

トミタの名前を世界的に決定づけたのは、シンセサイザーによる作品「月の光ードビシー」によるメルヘンの世界で、「展覧会の絵」「火の鳥」と立て続けに世界的ヒットをとばし、クラシックファンのみならず、幅広い層から支持された。

またテーマ音楽作品としては、NHK番組「花の生涯」「徳川家康」「きょうの料理」「新日本紀行」や、手塚治虫アニメ作品「ジャングル大帝」「新宝島」などが広く知られている。

後進の育成にも力を注いでおり、2000～2004年に尚美学園大学・音楽メディアコースで主任教授を務め、現在は同大学の大学院教授として「トミタメソッド」を若手に伝えている。

また新たに5.1chサラウンドのための楽曲づくりにも取り組んでおり、2011年5月には日本コロムビアより、「京ことばによる源氏物語幻想文藝絵巻」「フラネッツ2011版」の2作品を5.1サラウンドで同時発売予定。その創作意欲はますます止まるところを知らない。

岡崎ジュニアシンフォニックオーケストラ



平成10年1月10日に第1回の練習会以来、プロの技術指導者や小中学校の先生の指導のもと、順調に成長してきた。平成11年3月記念演奏会、平成12年3月に第1回定期演奏会、同年8月、岡崎市民音楽祭にてレニングラード少年少女合唱団と共演。平成13年8月チェコ・オストラヴァ少年少女合唱団とコンサートを開催。以後定期演奏会を重ね、平成17年10月、全日本音楽教育全国大会において三州岡崎英市民で作曲家の富田勲氏を招き、富田作品等を演奏。さらに平成18年10月、岡崎市出身のピアニスト河合優子氏と「ショパンピアノ協奏曲第1番」など、また平成19年8月には、ミラノ・スカラ座アレックスandro・フェラーリ指揮によるコンサートを開催した。平成20年1月に朗読コンサート・プロコフィエフ「ピーターと狼」、同年8月には中国一級奏者張照翔氏の二胡・高頭琴と共演した。団員は小学生から大学生まで60名。大学に進学したOBは、いずれもオーケストラ活動しながら勉学に励んでいる。

岡崎ジュニアコーラス「ジョリフィユ」



今年で10年目を迎え、岡崎市内小学3年生～中学3年生を対象に公募した合唱団は、学校の枠を超えて交流を深めた子どもが、少ない練習回数の中で、より美しい合唱を追求している。さわやかな歌声の発表が、聴衆からも好評である。新団員を含み、本年度は90名程の子どもが活動に参加し拡大している。主な活動歴として平成12年8月に「レニングラード少年少女合唱団岡崎公演」で共演、平成16年8月に浜名湖「花博」出演。平成17年3月「愛・地球博」の開会式において、天皇・皇后両陛下・皇太子殿下・世界各国の代表・要職の方々5000人の前で、総監督渡辺貞夫氏の指揮のもと、岡崎の子どもたちは大勢の青少年の中心となって表情豊かに演奏。大成功の万博の開会式にも参加し、渡辺貞夫監督から「岡崎の子どもたちに助けられた」の言葉をいただいた。また岡崎市民音楽祭のニューイヤーコンサートでセントラル交響楽団と共演するなど、最近では定期演奏会を重ねながら実力をつけ、内外から注目されている。

●サラウンドシステムとは、あたかも自然の中にいるような響きを感じることができる音響システムです。



岡崎市図書館交流プラザ

<http://www.libra.okazaki.aichi.jp>

お問合せ先

岡崎市図書館交流プラザ

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地

TEL 0564-23-3100



全紙にソイインク配合再生紙を使用

